

1SWとパソコンをつなぐ

「JoyToKey」の設定方法

2006 年 4 月版

1. 「JoyToKey」を使用するには、JoyToKey「できマウス。」Ver.3.79 をダウンロードしてください。
<http://deki.psv.org/download.htm>からダウンロードできます。
なお、バージョン番号は、今後変わる可能性があります。
2. ダウンロードファイル「JTK379.EXE」をダブルクリックすると、セットアップウィザードが開きます。画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

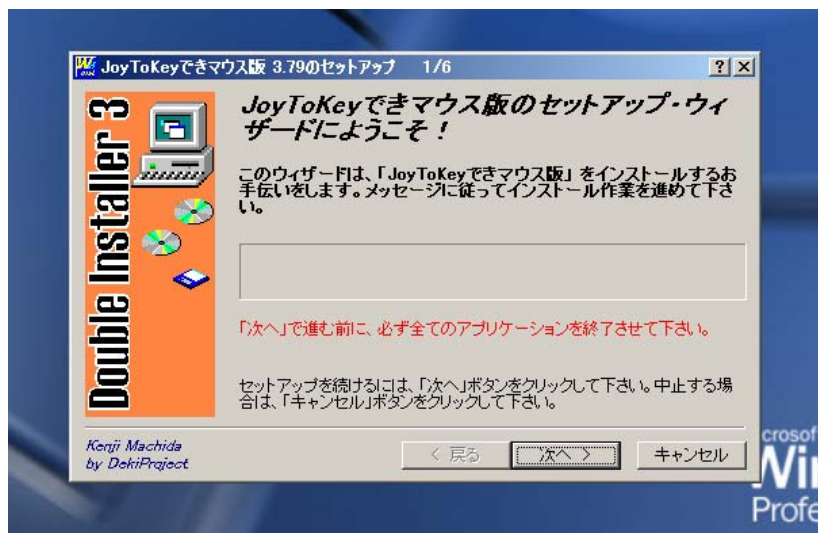


図 1 JoyToKeyのセットアップウィザード

3. 「できマウス。」とスイッチを接続してください。スイッチは必ず「できマウス。」の 1 番ジャックにつないでください。
 4. 「できマウス。」をパソコンに接続してから「JoyToKey」を立ち上げてください。（順序が逆だと「できマウス。」を認識できません。
- ※ したがって、スタートアップに「JoyToKey」を入れて使う場合には、まず、「できマウス。」を接続してから、パソコンを立ち上げる必要があります。

5. 「JoyToKey.exe」をダブルクリックして起動し、ウィンドウ左のリストから「Pete・弾話スキャンモード」を選択してください。

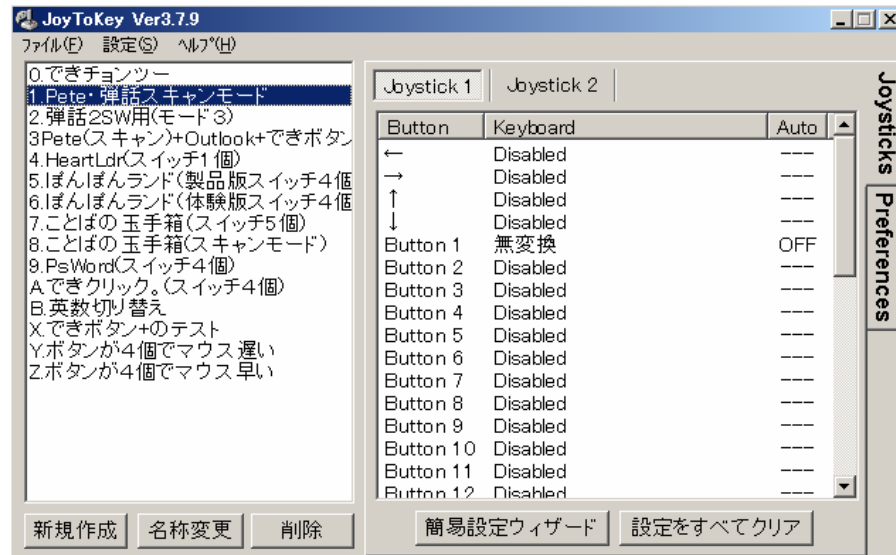


図2 JoyToKey起動画面から「Pete・弾話スキャンモード」を選ぶ

6. 右側のボタンリストから「Button1」（「無変換」という言葉が表示されている）を選んでダブルクリックしてください。

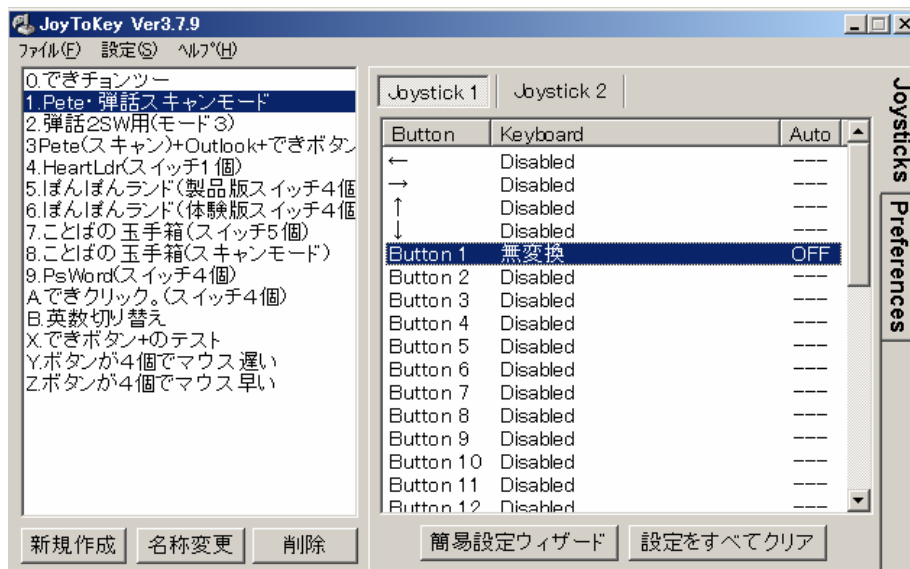


図3 ボタンリストから「Button1」を選んでダブルクリック

7. 「ジョイスティック 1 の Button 1 の設定」パネルが開きます。この状態で、キーボード上の「F 8」キーを押してください。パネル左側の窓に「F 8」と表示されればOKです。

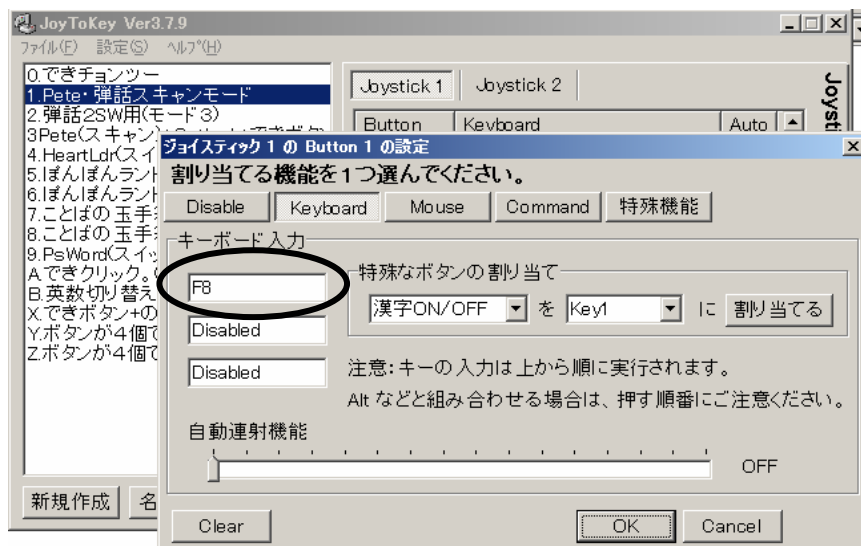


図 4 「Button1 の設定」パネル

注：Pete Ver.1.41 をご利用の場合は「F 8」ではなく「F 5」キーを、また Pete Ver.1.31 以前の P e t e をご利用の場合は「無変換」キーをそれぞれ押してください。

8. 「JoyToKey」のメニューバーの「設定」を選択し、「アイコン状態で起動させる」にチェックを入れてください。

次回から、システムトレイに常駐するようになります。

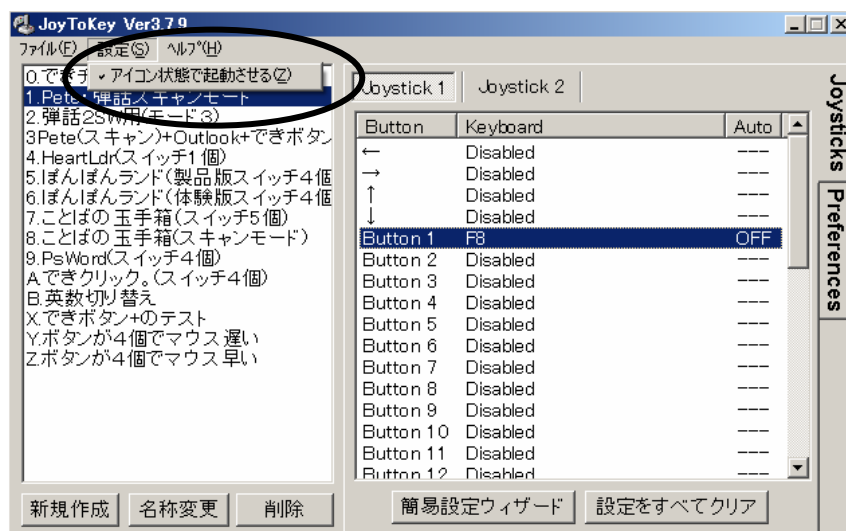


図 5 起動条件の設定を行う

9. スタートアップに登録するには、タスクバーの「スタート」ボタンをマウスの右ボタンでクリックし、「開く」をクリックします。「プログラム」フォルダをダブルクリックし、さらに「スタートアップ」フォルダをダブルクリックします。「ファイル」メニューの「新規作成」をポイントし、「ショートカット」をクリック、参照をクリックして、**JoyToKey** を指定します。

以上で **JoyToKey** の設定は終了です。

※ スタートアップに「**JoyToKey**」を入れてお使いになることをお勧めします。

【JoyToKey の著作権について】

「JoyToKey」は、大久保様が開発されたもので、著作権は大久保様にあります。

<http://hp.vector.co.jp/authors/VA016823/>